

国連機関等の調達への日本企業の参入促進

令和元年5月
外務省

国連機関における調達

- 国連をはじめとする国際機関の調達規模は約186億ドル(約2兆円)(2017年)
- そのうち、日本企業の調達総額は約1.7億ドルで全体の0.91%(世界第34位)
米国(1位), インド(2位), アラブ首長国連邦(3位), 中国(23位), 韓国(27位)
- 日本企業が受注した主な分野は、自動車, 医療器具, 衣類, 医薬品, 運輸 など

日本企業の調達額増加に向けた課題

- 企業登録や入札書類作成, 契約条件の交渉等を英語で行う必要がある
- 物品・サービスの納入先が遠隔地の場合に輸送コストがかかる
- 国連調達に関する企業側の認知度が低い など

外務省の取組

- ✓ 国連ビジネス・セミナーの開催
平成27年度から, 国連ビジネスセミナーを毎年開催。主要な国際機関を招いて, 日本企業に対する説明会や個別商談会等を実施(今回は133社, 230人以上が参加)。
- ✓ 日本企業支援体制の整備
外務本省及び在外公館において, 国連調達に関する日本企業支援体制を整備。日本企業に対する情報提供, 国際機関への働きかけ, トラブルに際しての照会等の支援を行っていく方針。



日本企業の更なる参入に向けて, JETRO等及び関係省庁間で連携

国連調達に関する外務省の支援体制

- 外務省は、大使館や国際機関代表部も活用して日本企業支援を行っています。
- 相談内容に応じ、各種情報提供、大使館や国際機関代表部の窓口のご案内、国際機関側への照会等を行うことが可能です。

問い合わせ先はこちら→

外務省総合外交政策局国連企画調整課 日本企業支援窓口(国連調達関係)
E-mail: un-procurement@mofa.go.jp

